さいたま No.961 2022.6.5 市議団=

日本共産党さいたま市議会議員団

TEL 048-829-1811 FAX 048-833-8165 http://www.icp-saitama.ip/

とりうみ敏行 松村 としお 久保 みき 金子 あきよ

神田よしゆき とば めぐみ たけこし 連

6月議会がはじまります

6月1日から6月24日まで、6月議会が開会されます。6月6日~8日に一般質問がお こなわれ、党市議団から金子あきよ、とばめぐみの両市議が質問にたちます。質問予定項目は 以下のとおりです。質問日時が決まり次第、党市議団のホームページでお知らせしますので、 ぜひ傍聴にお越しください。















金子 あきよ 市議

- 1 沼影市民プールの存続を求める
- 2 公立保育所半減計画の撤回を求める
- 3 障がい者の「緊急一時入所」について
- 4 物価高騰のなかでの子育て、 福祉への支援について



とばめぐみ市議

- 1 区役所支援課の体制と機能について
- 2「食肉卸売市場・と畜場」および「地域経済活性 化拠点しについて
- 3 非核三原則について

2件の請願の紹介議員に

市民のみなさんから提出された請願の紹介 議員になりました。これらの請願は6月10 日、13日におこなわれる常任委員会(保健 福祉委員会)で審査されます。採択を求めて 全力をあげます。

- ●保健所の機能充実等を求める請願 (さいたま市社保協)
- ●酷暑から市民の命を守る 対策の拡充を求める請願 (生活と健康を守る会・さいたま市協議会)



5件の意見書(案)を提出

党市議団として、5件の意見書(案)を提 出しました。議会運営委員会に諮られ、全会 派で一致すれば国に送致されます。

- 75歳以上の高齢者の医療費窓口 2 割負 担の実施延期を求める意見書(案)
- ●営業とくらしを脅かすインボイス制度の 中止を求める意見書(案)
- 障がい者のグループホームの再編におい て当事者・関係者の意見を充分に聴くこ とを求める意見書(案)
- ●食料白給率向上のための施策を直ちに行 うことを求める意見書(案)
- ●教員不足解消のため、定数改善など抜本 的な改善を求める意見書(案)

さいたま市議会 インターネット議会中継はこちら



所属委員のお知らせ

6月から所属委員会が変更になります。

総合政策委員会

とりうみ敏行 松村としお

文教委員会

金子あきよ

市民生活委員会

神田よしゆき

保健福祉委員会

とばめぐみ (〇) たけこし連

まちづくり委員会

久保みき

議会運営委員会

久保みき 金子あきよ

予算委員会

とりうみ敏行 とばめぐみ

決算特別委員会

神田よしゆき 金子あきよ

議会広報委員会

とばめぐみ

都市計画審議会

久保みき

(○) …副委員長

市内の建設産業を 支えるために

5月23日、埼玉土建一般労組と市の懇談 がおこなわれ、とりうみ敏行、とばめぐみの 両市議が出席しました。

埼玉十建はコロナ禍の元、原油や資材の高 騰が大きく影響する市内建設産業の振興のた めに、コロナ対策、支援や融資の拡充、公共 工事における賃金・処遇の改善等の要望書を 1月に提出しており、3月に出された市の回 答をもとに懇談が行われました。「市の営繕 工事における週休2日モデル工事では1週 間の積算単価が低いため、職人は十日にほか の現場でアルバイトをしている
|「市の修繕 業者選定において、在庫を持つ比較的大きな



懇談に同席する(右から)とりうみ、とばの両市議

会社は仕事を得ることができるが、在庫を持 てなければ選ばれず、仕事が激減した上等、 生々しい実態が示されました。

とば市議は、国会において「地方創生臨時 交付金 | が、原油や資材の高騰が収入に影響 した中小業者の支援に活用できることが確認 されている、と紹介し「廃業・失業を防ぐた めにも業者に対する思い切った支援が必要し と強く迫りました。

5の最善の利益を

5月21日、子どもの権利・福祉・教育・ 文化さいたまセンターの総会が開催され、と ばめぐみ市議が出席しました。

「コロナ禍の子どもたちの様子」として、 小学校·中学校教諭、保健室養護教諭、学童 保育、保育所等で、子どもたちがかつてない 不安と制約に耐えながら健気にがんばってい る現場の様子が伝えられました。思いっきり 体を動かす時間を奪われ、一気に進んだオン ライン授業による子どもたちの視力や体力の 低下や積もり積もったストレスは深刻で、大 人の支援と保護が今ほど必要な時はないこと が確認されました。

参加したとば市議は「あらゆる場面で子ど もの権利条約の4つの原則(生きる権利・守 られる権利・育つ権利・参加する権利) に立 ち、大人は子どもにかかわるすべての活動に おいて、子どもの最善の利益を第一に考慮し なければならない。子どもたちの権利を置き 去りにした施策や対応からの転換を、市議会 でも求めていきたい」と述べました。

7962筆の署名を提出

沼影市民プールを なくさないで

5月19日、「沼影市民プールの存続を求 める会 | のみなさんが、昨年 12 月に会を結 成してからこれまでに集めた「沼影市民プー ルの存続を求める署名 | 7962 筆を市に提出 するとともに要請を行いました。教育政策室 長および都市公園課長が対応し、金子あきよ 市議が同席しました。

会では毎月、武蔵浦和駅・南浦和駅頭での 署名にとりくみ、地域を回って、署名を集め てきました。そのなかで、「プールをなくす なんてありえない | 「地域に絶対必要な施設 | という地域住民の声をたくさん聞いたという ことです。学校建設とプールの廃止計画を知 らされていない人もいた、市は説明不十分な まま計画を強行しようとしているのではない か、との意見も出されました。教育委員会会 議で義務教育学校について審議された形跡が ないことにも疑問が呈されました。



署名の提出と懇談に同席する金子市議(右)

南区はもともと人口に対する公園面積が少 ない行政区です。そこで 2.4ha もの公園を なくして、その代替地の確保について見通し はどうなっているのか、との参加者からの質 問に市の担当者は明確に答えませんでした。 市は、沼影市民プールの廃止をきっかけに5 つのレジャープールのあり方を検討するとし ています。都市公園課長は明言を避けました が、廃止縮小ありきでコンサルに調査を依頼 しているのではないか、と懸念されます。金 子市議は、「プールの存続が市民の強い要望 であることは明らか。引き続き議会で義務教 **育学校の計画とあわせて撤回を求めていく** と話しました。

あなたの身近な議員です

















たけこし連

とりうみ敏行 松村としお 久保 みき 金子あきよ 神田よしゆき とばめぐみ